

今年度もスタート Mナビ新聞 職員会議で利用できる情報を毎月掲載します

総合教育センター情報教育班では、令和4年3月から「Mナビ新聞—情報教育通信—」として、教育の情報化に関する情報提供を行ってきました。令和6年度も、毎月1回情報教育に関する情報発信を継続していきます。

また、今年度から短時間で利用できる研修のヒントを毎月掲載します。職員会議等の時間を利用して、職員研修にご活用ください。

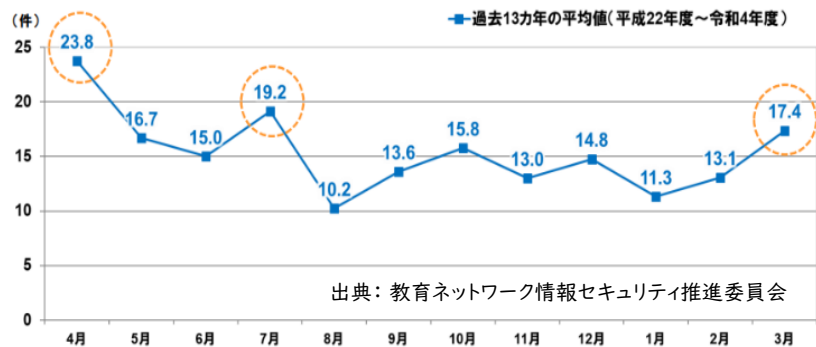
Mナビ新聞で校内研修!! 情報セキュリティ意識を高めよう!

新年度がスタートして1か月が経ちました。年度始めの慌ただしい時期は、児童生徒の個人情報漏えい事故が多く発生しています。情報セキュリティ事故は慣れによって発生します。情報セキュリティのABCを心掛け、個人情報漏えい事故をなくしましょう。

- A あたりまえのことを
- B バカにしないで
- C ちゃんとやりましょう

月別 事故発生件数 過去13カ年の平均値

◆ 4月(年度始め)や7月、3月(学期末・成績処理の時期)に事故が多く発生しました。



出典: 教育ネットワーク情報セキュリティ推進委員会

月別事故発生件数は、令和4年度に全国の学校、公的教育機関、関連組織で発生した児童・生徒・保護者などの個人情報を含む情報の紛失・漏えい事故についての公開情報を集計したものです。

情報セキュリティクイズ(答えは裏面です)

- Q1 個人情報漏えい事故(令和4年度)の意図しない行為(行為ミス)による発生比率は?
①約10% ②約20% ③約40%
- Q2 安全なパスワードの桁数としてIPA(独立行政法人情報処理推進機構)が推奨しているのは?
①4桁 ②6桁 ③8桁
- Q3 個人情報漏えい事故(令和4年度)の種類別発生比率が最も高いのは?
①紛失・置き忘れ ②誤送信 ③誤配布
- Q4 WindowsPCの画面をロックするためのショートカットキーは?
①Ctrl ボタン + S ボタン ②Windows ボタン + L ボタン ③Alt ボタン + F4 ボタン
- Q5 個人情報漏えい事故(令和4年度)の経路・媒体別発生比率が最も高いのは?
①書 類 ②電子メール ③USB メモリ

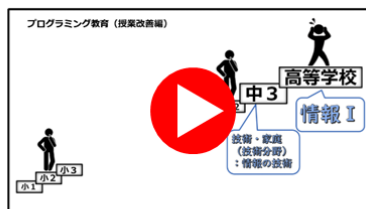
今年度も、Mナビ新聞では、授業実践の事例を紹介していきます。次号から、令和5年度の専門教育情報化グループの研究成果物である「みやプロ Go!」(小学校段階におけるプログラミング的思考を育む授業を支援するための教材セット)を紹介します。

その悩み、みやプロGo!にお任せください!

みやプロGo! …プログラミング的思考を育むための学習教材等がまとめられたパッケージ

これからの時代に 必要な力を理解

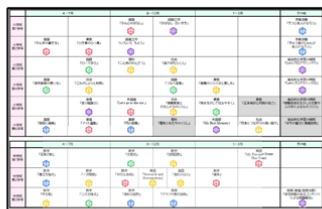
- ・プログラミング的思考の重要性が動画で分かる
- ・プログラミング的思考の育成を通じた具体的な姿が、発達段階ごとに分かる



動画で簡単に
学ぶことができ
るよ!

児童生徒の実態に 合わせた授業を計画

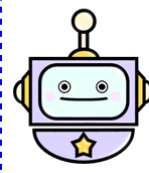
- ・小・中学校でプログラミング的思考を育むことのできる単元が分かる
- ・プログラミング的思考の育成計画を立てられる



各学年の目標
や単元を確認
できるよ!

授業づくりに役立つ 教材が充実

- ・プログラミング的思考を育む学習活動が分かる
- ・授業づくりに役立つことができる



解説付きで授業
づくりに活用で
きるよ!

情報セキュリティクイズの答え

- Q1 ③ 39.5%が「過失行為」や「やり間違い」などが原因です。「うっかり」で済まされない場合があることを認識しましょう。
- Q2 ③ 「最低8桁以上」「数字や記号を含める」「大文字と小文字を含める」「サービスごとに異なるパスワードを設定」が推奨されています。
- Q3 ① 「紛失・置き忘れ」が47.5%、「誤送信」が16%、誤配布が11.5%です。USBメモリをポケットに入れたまま帰宅していませんか?
- Q4 ② パソコンを起動したまま席を離れるときは、必ずロック画面に切り替えましょう。職員室に生徒がいる場面を想定してください。
- Q5 ① 「書類」が45.7%、「電子メール」が16.7%、「USBメモリ」が13.8%です。個人情報を紙媒体で保管する必要性を考えましょう。

何問正解しましたか? 校内で考えられる情報セキュリティのヒヤリハットを周りの先生と話し合ってみましょう。

編集後記

Mナビ新聞を活用した職員研修はいかがでしたか。次号以降も是非ご活用ください。(角田)